



コミュニティ・スクールだより

学校運営協議会の熟議のテーマについて

今年度も、学校運営協議会や拡大合同学校運営協議会において、さまざまなテーマで“熟議”が実施されています。学校からの報告に留まることなく、児童生徒も参加して学校や地域の課題解決に向けて話し合うことは、子どもたちのコミュニケーション力の育成や地域社会への主体的な参画意識を育てるうえで大変に有効であると考えます。本号では、今年度市内の学校で行われた“熟議”のテーマを紹介します。

《1 学校の取組全体・地域とともにある学校づくりに関して》

- ・子ども、地域、学校の未来について考えよう
- ・学校の現状・課題を踏まえた今後の取組
- ・学校を変えよう（学校課題についての検討）

《2 子どもたちに付けたい力・めざす子ども像の共有に関して》

- ・子どもたちに付けたい力は何か
- ・チャレンジ目標の取組について
- ・チャレンジ目標達成に向けての宣言
- ・学校生活のきまりについて
- ・校則、地域での過ごし方について
- ・地域での正しい過ごし方について
- ・自ら学ぶとは～自ら学ぶために自分たちで取り組んでいくこと

《3 学力向上に関して》

- ・学力を向上させるためにできること
- ・「言葉の力」をつけるために

《4 教育課程(カリキュラム)の充実に関して》

- ・小中一貫教育グランドデザインを踏まえた学校・地域連携カリキュラムの見直し

《5 心や体の教育に関して》

- ・児童・生徒の自己肯定感の向上に向けて
- ・体力向上、運動習慣について
- ・体力をアップさせるために家庭と学校でどんなことができるか
- ・スクールワイド PBS について考えよう

《6 地域に関して》

- ・中学校区で取り組めるアイデアを創出しよう～クリーン作戦について
- ・地域の思いや願いを生かして自分たちにできること
- ・宇部市をもっと住みやすいまちにするためには
- ・地域(や社会)をよりよくするために私たちができること
- ・地域行事参加率アップへの取組
- ・私たちのふるさと「〇〇」ーもっと参加するためにできることー
- ・地域にあってほしい行事
- ・地域のためにボランティア活動で私たちができること
- ・地区の危険箇所について
- ・地域のボランティア清掃をより充実させるためには



[10.29 藤山中学校]



[10.18 原小学校]

熟議にはいろいろなやり方がありますが、最終的には熟議で出された内容が、目標の達成に向けてどう具現化されていくかが重要です。以降の学校運営協議会で具現化の過程を検証し、さらなる改善を目指す熟議・取組へと連続させていくことが子どもの学びを支えることにつながります。